

福祉保健生活環境委員会 県内所管事務調査の概要

【平成27年6月2日（火）】

◆調査箇所：中部振興局、中部保健所、中部保健所由布保健部、食肉衛生検査所

＜概要＞

各所属について、管内の概況、組織・職員の配置状況及び本委員会が所管する事務（防災対策、特定家畜伝染病対策、在宅医療・介護連携体制の整備、健康危機管理、豊かな水環境の創出、と畜場法に基づく獣畜の検査ほか）の概要や主要な事業等について説明を求め、質疑や意見交換を行った。



＜主な質疑等＞

- ・火山に係る防災連絡体制・避難計画、情報提供・啓発等について
- ・入退院時情報共有ルールの推進について
- ・排水対策について

◆調査箇所：県立消費生活・男女共同参画プラザ

＜概要＞

組織・職員の配置状況及び主要な事業（消費生活に関する啓発・相談、男女共同参画の推進、ボランティア活動の振興ほか）の概要等について説明を求め、質疑や意見交換を行った。



＜主な質疑等＞

- ・高齢者の消費者トラブル被害防止対策について
- ・民間企業における女性リーダーの現状について
- ・DVに対する支援について

◆調査箇所：大分こども心理療育センター 愛育学園はばたき（大分市芳河原台）

＜概要＞

学園の概要について説明いただき、質疑や意見交換を行うとともに、施設内の調査を行った。

情緒障害児短期治療施設整備事業を活用し、平成27年4月に開所した本県初の情緒障害児短期治療施設である。

軽度の情緒障害児を短期間入所させ、心理治療や生活指導、学習指導等を通じて心の成長と自立を促し、社会参加を目指すこととしている。



＜主な質疑等＞

- ・職員の配置状況・運営費について
- ・入所時の子どもの心理状態について
- ・保護者に対する取組について

◆調査箇所：県立病院

<概要>

組織・職員の配置状況、医療供給体制及び経営状況等について説明を求め、質疑や意見交換を行うとともに、院内施設を調査した。

県民医療の基幹病院として、高度・専門医療の提供、民間医療機関では対応困難な感染症や災害医療の提供、地域医療支援やへき地医療などを担うとともに、医療従事者のレベル向上のため、医学生や看護学生等を受け入れて教育や研修等を行っている。

平成27年3月に、平成27年～30年度の事業計画である第3期中期事業計画を策定している。



<主な質疑等>

- ・第3期中期事業計画について
- ・病床利用率について
- ・高度医療の提供について

【平成27年6月3日（水）】

◆調査箇所：衛生環境研究センター

<概要>

組織及び職員の配置状況、施設の概況及び主要な事務について説明を求め、質疑や意見交換を行うとともに、大気環境中の放射線量を計測（24時間連続）するモニタリングポストを調査した。

衛生・環境に関する試験検査・調査研究機関であり、食品衛生・自然毒等に関する試験検査、感染症・食中毒等に関する微生物学的検査、大気汚染・ダイオキシン類・悪臭や環境放射能に関する測定・分析等、環境水・工場排水等に関する試験検査等を行っている。



<主な質疑等>

- ・産業廃棄物処分場における基準違反について
- ・MERS発生時の検査体制について
- ・貝毒・ジビエ等食肉の寄生虫検査について

◆調査箇所：消防学校

<概要>

組織・職員の配置状況、施設の概況及び業務の概要（消防職員・消防団員に対する基礎的な教育訓練や専門的な教育訓練、消防職員・消防団員の幹部職員に対する教育訓練などの実績・計画等）について説明を求め、質疑や意見交換を行うとともに、新任消防職員の実施訓練を視察した。



<主な質疑等>

- ・行方不明者の捜索について
- ・地震・火山対策について
- ・防災士の活用について

◆調査箇所：県立看護科学大学

<概要>

組織・職員の配置状況、大学の概要、卒業生の進路及び入学生の状況等について説明いただき、質疑や意見交換を行った。

平成23年度より、学部を看護師教育に特化し、全国に先駆け大学院修士課程において保健師及び助産師教育を開始している。

平成26年度の国家試験の合格率は、保健師及び助産師100%、看護師98.8%で全国平均を上回っている。



<主な質疑等>

- ・卒業生の進路について
- ・NP（診療看護師）制度の活用状況、拡充について
- ・看護師教育の内容について

◆調査箇所：こども・女性相談支援センター、こころとからだの相談支援センター

<概要>

各所属について、組織・職員の配置状況、管内の概況及び主要な業務の概要（児童虐待・非行等の相談状況・支援体制・里親委託の推進等、DVに係る相談対応等、障がい者に関する相談、こころの緊急支援活動等）について説明を求め、質疑や意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・DVの現状について
- ・加害者意識の啓発について
- ・うつ病の治療について

【平成27年6月11日（木）】

◆調査箇所：多機能型事業所 心里（宇佐市下元重）

<概要>

事業所の概要について説明いただき、質疑や意見交換を行うとともに、事業所において、障がい者の就労状況を視察した。

障がい者に対する就労機会の提供や職業訓練の実施などを通じて、障がい者の自立支援・福祉向上に取り組んでいる。多機能型事業所（就労継続支援A型）である。



<主な質疑等>

- ・企業理念について
- ・グループホームに入居していない利用者の通勤について
- ・地域との関わりについて

◆調査箇所：北部振興局、北部保健所豊後高田保健部

<概要>

各所属について、管内の概況、組織・職員の配置状況及び本委員会が所管する事務（防災対策、特定家畜伝染病対策、在宅医療・介護連携体制の整備、健康危機管理、豊かな水環境の創出ほか）の概要や主要な事業等について説明を求め、質疑や意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・人口増加対策について
- ・青壮年期における健康支援策について
- ・高齢者の退院後のフォローについて

◆調査箇所：北部保健所、中津児童相談所

<概要>

各所属について、管内の概況、組織・職員の配置状況及び本委員会が所管する事務（在宅医療・介護連携体制の整備、健康危機管理、豊かな水環境の創出、子どもに係る相談の内容及びその対応・支援体制、里親委託の推進ほか）の概要や主要な事業等について説明を求め、質疑や意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・MERS等の感染症対策について
- ・里親制度について
- ・児童虐待の現状、通告の概要、加害者意識の改革等について

◆調査箇所：中津総合ケアセンターいずみの園 福祉の里センターサマリア館（中津市蛸瀬）

<概要>

センターの概要について説明いただき、質疑や意見交換を行うとともに、館内の施設・設備等（交付金活用）を調査した。

介護予防、障がい者福祉、地域の子育て支援施設、地域住民の交流スペースを統合する県内初の複合施設である。

センター内には、デイサービスセンター、訪問看護ステーション、障がい者生活支援センター、地域子育て支援センター、児童クラブのほか、交流の場「地域伝承スペース」が整備されている。



<主な質疑等>

- ・センター開設までの経緯について
- ・放課後児童クラブについて
- ・地域と密着した施設の運営について

◆調査箇所：昭和学園高等学校（日田市日ノ出町）

<概要>

学園の概要について説明いただき、質疑や意見交換を行うとともに、本年12月竣工予定の新公舎における耐震改築工事（県補助初）の現況を調査した。

学力向上の取組をはじめ、看護師、介護福祉士、調理師や菓子衛生師の育成など、社会の第一線で活躍できる専門的な職業人の育成している。

平成27年度、看護学科が全国私立高校初のスーパープロフェッショナルハイスクール（SPH）に指定され注目されている。



<主な質疑等>

- ・スーパープロフェッショナルハイスクール（SPH）について
- ・生徒の就職状況について
- ・看護科学大学との関わりについて

◆調査箇所：西部振興局、西部保健所

<概要>

各所属について、管内の概況、組織・職員の配置状況及び本委員会が所管する事務（防災対策、特定家畜伝染病対策、在宅医療・介護連携体制の整備、健康危機管理、豊かな水環境の創出、生活保護、児童福祉の状況ほか）の概要や主要な事業等について説明を求め、質疑や意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・地域包括ケアシステム構築に係る地域の課題について
- ・豊かな水環境創出事業の取組状況について
- ・地域における認知症対策について

◆調査箇所：中部保健所由布保健部

<概要>

組織・職員の配置状況、管内の概況及び主要な事業等について説明を求め、質疑や意見交換を行うとともに、平成26年度に新設された大気常時監視測定局を調査した。



<主な質疑等>

- ・粉じん・降下ばいじんについて
- ・自治体による規制について
- ・事業者に対する改善要望について

【平成27年6月12日（金）】

◆調査箇所：特別養護老人ホーム 別府石垣園（別府市石垣西）

＜概要＞

老人ホームの概要について説明いただき、質疑や意見交換を行うとともに、施設内の調査を行った。

平成26年度介護基盤緊急整備事業を活用して整備された鉄筋コンクリート4階建ての特別養護老人ホームである。

入所者は全員別府市の方とし、職員（介護職）はユニット方式で固定するなど、地域密着型、家族のような対応を心がけている。



＜主な質疑等＞

- ・施設の運営状況について
- ・職員の配置状況・勤務体制について
- ・入所者の概要・生活状況について

◆調査箇所：東部振興局、東部保健所、東部保健所国東保健部

＜概要＞

各所属について、管内の概況、組織・職員の配置状況及び本委員会が所管する事務（防災対策、特定家畜伝染病対策、在宅医療・介護連携体制の整備、健康危機管理、児童福祉の状況、生活保護の状況ほか）の概要や主要な事業等について説明を求め、質疑や意見交換を行った。



＜主な質疑等＞

- ・高齢者の見守り対策（黄色い旗運動）について
- ・子どもの虫歯予防対策について
- ・薬育副読本の全県普及について

◆調査箇所：日出町社会福祉協議会（日出町藤原）

＜概要＞

社会福祉協議会の概要や主要な事業等について説明いただき、質疑や意見交換を行った。

平成27年4月に生活困窮者自立支援法が施行され、市町村に相談窓口が設置されることとなったが、日出町社会福祉協議会においては、県のモデル事業として平成25年度から相談窓口を設置している。



＜主な質疑等＞

- ・職員の雇用形態について
- ・相談概要及び対応状況について
- ・県と社協との連携強化について

【平成27年6月23日（火）】

◆調査箇所：おおいた青少年総合相談所（大分市東春日町）

＜概要＞

相談所の概要について説明いただき、質疑や意見交換を行うとともに、3機関の設置状況について現地調査を行った。

子どもや若者に対する相談・支援を総合的・継続的に支援していくため、大分県青少年自立支援センター、おおいた地域若者サポートステーション、児童アフターケアセンターおおいたの3機関を1カ所に集約し、ワンストップで対応している。



＜主な質疑等＞

- ・相談員の職歴について
- ・サポートステーションチャレンジ体験受け入れ企業数について
- ・業務委託料について

◆調査箇所：南部振興局、南部保健所

＜概要＞

各所属について、管内の概況、組織・職員の配置状況及び本委員会が所管する事務（防災対策、特定家畜伝染病対策、在宅医療・介護連携体制の整備、健康危機管理、豊かな水環境の創出ほか）の概要や主要な事業等について説明を求め、質疑や意見交換を行った。



＜主な質疑等＞

- ・子どもの虐待対策について
- ・買い物弱者対策について
- ・南海トラフ地震・津波対策に係る佐伯市との連携、防災訓練の内容について

◆調査箇所：佐伯市総合運動公園（佐伯市長谷）

＜概要＞

事業の概要について説明いただき、質疑や意見交換を行うとともに、太陽光発電設備及び蓄電池の設置状況について調査した。

南海トラフ地震に備え、佐伯市においては、防災拠点再生可能エネルギー導入事業により、大規模な避難所となる佐伯市総合運動公園に太陽光発電設備及び蓄電池を設置している。



＜主な質疑等＞

- ・防災士を対象とした避難訓練の実施について
- ・避難所における1人当たりのスペースについて
- ・高速道路を活用した避難について

◆調査箇所：人口高台（佐伯市蒲江）

<概要>

佐伯市より、事業の概要を説明いただくとともに、人口高台の整備状況について調査した。

人口高台は、平成13年度に廃校した名護屋中学校跡地に、東九州自動車道建設の際に生じた建設残土を活用して整備された津波避難場所である。



<主な質疑等>

- ・地区の避難計画について
- ・避難訓練の実施状況について
- ・人口高台の活用について

◆調査箇所：鳩浦地区津波避難所（津久見市四浦）

<概要>

地区及び避難場所の概要について説明いただくとともに、避難場所の整備状況について調査した。

南海トラフ地震で甚大な被害が懸念される津久見市においては、住民が速かに避難できるよう、各地域ごとに避難対象地域を設定し、避難場所、避難経路や避難方法等を示している。



<主な質疑等>

- ・地区の避難計画について
- ・予算確保について
- ・避難所の駐車スペースについて

【平成27年6月24日（水）】

◆調査箇所：いぬかいこども園（豊後大野市犬飼町）

<概要>

こども園の概要について説明いただき、質疑や意見交換を行うとともに、こども園及び敷地内に整備されている障害者支援施設めぶき園を視察した。

いぬかいこども園は、平成27年4月に幼保連携型認定こども園として運営を開始している。



<主な質疑等>

- ・市外からの入園希望者について
- ・市によって障害加算の対象が異なることについて
- ・発達障がいに対する保護者の意識改革について

◆調査箇所：豊肥振興局、豊肥保健所

<概要>

各所属について、管内の概況、組織・職員の配置状況及び本委員会が所管する事務（防災対策、特定家畜伝染病対策、在宅医療・介護連携体制の整備、健康危機管理、豊かな水環境の創出ほか）の概要や主要な事業等について説明を求め、質疑や意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・高齢化・人口減少社会に対する対策について
- ・鳥獣被害対策について
- ・認知症カフェの取組について

◆調査箇所：防災航空隊

<概要>

組織・職員の配置状況、業務の概要や主要な事業等について説明を求め、質疑や意見交換を行うとともに、防災ヘリコプターの機体及び装備品等について視察した。



<主な質疑等>

- ・防災ヘリコプターの飛行可否の判断基準について
- ・訓練地域の拡充について
- ・隊員の人材確保について

◆調査箇所：二豊学園

<概要>

組織・職員の配置状況、学園の設備や運営の概要（児童の生活態度・入退所の経路及びその理由、支援の概要、退所児童の状況等）について説明を求め、質疑や意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・高校への進学者が増えた理由について
- ・退所児童の措置変更先について
- ・保護者に対する啓発について